

海外BPOでのDTPは難しいと思いませんか。

「以前、中国に発注して大変な目にあって、もう懲り懲り…」

「直接会って打合せをしないのに、細かい内容が通じるの？」

などなど、海外BPOに対しては不安があるのは事実かと思います。弊社においては、現地とのコミュニケーションを大切に考え、お客様が満足いく内容で納品できるよう以下のことに取り組んでおります。

特徴

1

プロジェクトの規模や内容により体制を組み立てご提案いたします。

プロジェクトの規模や内容により体制を組み立てご提案いたします。

媒体の規模や内容により、ディレクターやオペレーターのラインを構築します。流通系、通販系、旅行パンフレット、大量ページの製品カタログなど、それぞれに特化したスタッフにて体制をご提案いたします。

2

日本語スタッフが対応いたします。

日本語スタッフが対応いたします。

現地には、日本人ディレクターも在中。また、中国人ディレクターも日本語1級で、業界経験も豊富ですので、スカイプでのやり取りで、打合せもスムーズに行えます。

3

海外4拠点に分散することで可能となった、リーズナブルな価格提案。

媒体の内容や予算によって、業務を分散することで、効率化をはかり、リーズナブルな価格の提案が可能です。

4

現地人材育成プログラムにより、高品質なクオリティを実現。

スタッフの育成については、現地のディレクターと協力合せて育成プログラムを用いて、おこなっております。

現地オペレーターの中には経験10年以上のスタッフもいますので、後輩への指導なども日頃からおこなっております。

コーディネイトについて

お客様からのオーダーの内容によって、弊社でのデザイン作業と海外でのオペレーション作業をマッチングさせるなど、様々なスキームをご提案いたします。



ディレクション、デザイン、オペレーション部分のご提案

弊社ディレクターがお客様とのやり取りをおこない
海外でのオペレーション作業、
弊社にてそれ以外のデザイン提案などおこないます。

オペレーション作業部分を
海外でもおこなうことでの
コスト削減をご提案。



オペレーション部分のみのご提案

お客様が直接
海外のディレクターとの
やり取りをおこないます。

弊社での制作ディレクションが
不要なため※
リーズナブルな提案が可能。

※効率的に運用していくにあたり、弊社では運用ディレクションを行ってまいります。

様々なご要望にお応えできるよう、海外スタッフの育成や体制作りについては今後も充実させてまいります。
お気軽に海外BPOの現状や取り組みについてお問い合わせください。DTP業務以外の問い合わせもお待ちしております。